



FC TOREROS NEWSLETTER

2020/2021 Season

VOL.04

発行時期

2020年9月

エフシートレーロス
ニュースレター



Report

ジュニアユース

8月からは、平日2日と土日の週4日から、平日3日と土日の週5日に活動日を増やして活動を行って来ました。新型コロナウイルスの状況を鑑みながら、トレーニング時間を多少短くしたり、グループ別でトレーニングをしたりと微調整も行って来ました。また、週末にトレーニングマッチを積極的に組んで、感染症対策も十分にした上で、活動して来ました。加えて、予定していた合宿が中止となったため、夏休み期間を利用して平日にもトレーニングマッチを組んで行ってきました。3年生はリーグの代替となる交流戦が始まり、8/24(月)からは2021年度入団生向けの第1回1次セレクションも始まりました。

ジュニア強化

8月はトレーニングマッチを再開したチームが多く、様々なチームと対戦することが出来ました。トレーニングマッチを重ねるごとに少しずつ試合感を取り戻すことが出来ました。また例年よりも活動日を増やして活動しました。8月末から杉並区大会も始まり、3回戦まで勝ち上がりました。9月21日にベスト8以上の試合があります。引き続き選手、スタッフ一緒に頑張っていきたいと思います。

ジュニア育成

8月はチームの夏休みは短く、通常の練習に加え、招待大会や練習試合など実践的な活動を増やしてチーム活動をしました。U10、U9は、試合で学ぶことも多く、それぞれのポジションの動きを理解することや相手がいる中でプレーの判断やポジショニングなど、課題が多いですが改めて練習での取り組み方や意識することの大切さを学べたと思います。U8、U7は、普段は週2日の活動ですが8月は週3日に設け、たくさんサッカーをする時間を増やし、U9の練習試合に参加して初めての8人制を経験することができました。選手たちそれぞれが自分に必要なことは何なのか?改めて考える良い機会になったと思います。

News

●本社移転:

東京駅前・八重洲地区再開発計画に伴い、9月23日より下記所在地に当社本社事業所を移転することになりましたのでお知らせいたします。

〒101-0047東京都千代田区内神田1-16-8

内神田ミッドスクエア5階

●岩田健太郎教授のアドバイザー就任:

新型コロナウイルス感染予防対策において専門家の知見を頂くことを目的に、神戸大学病院感染症内科の岩田健太郎教授にアドバイザー就任して頂くことになりました。今後長期化が予想される当ウィルス対策を行うべく、アドバイスを頂く方向です。

※岩田教授のプロフィール:

<https://www.med.kobe-u.ac.jp/ke2bai/director.html>



Toreros Voice

~Learning is the most important aspect from all ~
英国のコーチングコースに参加した際、Dennis Mortimer氏(以下、デニス氏)が開校式の挨拶をするなり口にした言葉です。この言葉を聞いてハッと我に返った気持ちになりました。経験が浅いうちは、やることなすこと全てが新鮮で、積極的に学ぶという意欲がかき立てられるもの。しかし、経験を積み、成果を挙げていくうちにいつの間にか失ってしまうものです。どのような状況においても学ぶ姿勢を持ち続けることは、成長していく上で大切なことでしょう。デニス氏曰く、「選手時代に欧州チャンピオンになったことがあるが、栄光を掴むにつれ、いつの間にかおごりが出てきました。そんな時ほど、自分の成長が止まっているのは後になって気づく。いまでもその時を後悔している。どんな栄光を掴もうとも、おごってはならない。常に謙虚さをもつことが大切。その為には自分の中で『高い目標』を持ち続ける。目標を達成したら新たな目標を持つ。これを繰り返すことで、『いま何をしなければならぬのか?』が明確となり、謙虚に学ぶ姿勢を持ち続けることができる」とのこと。常に謙虚さを持って取り組みましょう。



fctoreros



fctoreros



funrootstv



<https://ameblo.jp/fctoreros>



FOOTBALL PLUS ONE
Join the World Football Programs



Message from FC Toreros Coaches - September 2020

ヘッドオブコーチング/ ジュニアユース責任者 荒川友康 - Yuko Arakawa

コロナ禍の中、感染症対策に加えて、熱中症対策を強化しながらの酷暑での活動。何という時代を生きているのかと嘆くのもいいでしょう。ただ、「失われたもの」がたくさんある中で、きっとそこには、新たな気付きや人生観の変化、新しい人とのつながり方など、「得られたもの」もたくさんあるに違いありません。残された僅かな今シーズンを、最高の終わりをイメージしながら一体感をもって共に過ごして欲しいと思います!!



U15・U14 芹澤淳 - Jun Serizawa

今年は新型コロナウイルスの影響があり、夏祭りや花火大会などが各地で中止となり、夏の風物詩のない、少し寂しい夏休みだったかと思いますが、中でも充実した夏休みを過ごし、夏の思い出を作ることができましたでしょうか。9月に入ってもまだまだ暑い日は続くと思いますので、引き続き感染症対策と熱中症対策を並行して上手く行いながら、学業とサッカーに動んでもらえたらと思います。



U13 佐藤 隆幸 - Takayuki Sato

コロナ禍で迎えた初めての夏休みでした。感染予防対策だけでなく、熱中症予防対策も含め、日々の活動を万全に行うことをより意識して過ごしました。皆様のご理解とご協力なくして活動を円滑に進めることは出来なかったと思います。ありがとうございました。今後も予防対策を怠らず、また皆様にもご協力いただきながら、サッカーに夢になるような取り組みをしていきます。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。



U12・U11 / ジュニア強化責任者 加賀見健介 - Kensuke Kagami

8月に入り、日帰りでトレーニングマッチをたくさん行うことが出来ました。また夏休みの思い出作りとして秋川渓谷に遠足に行くことも出来ました。今年は新型コロナウイルスの影響により日程が大幅に変更されてきましたがやっとなら8月末からは区内公式戦や第4ブロックリハウスリーグ、全日本少年サッカー大会予選などが始まります。今後もいろいろと状況が変わる可能性はありますが選手たちと共に今出来ること大切にしていきたいと思っています。



U12・U11 石井葵 - Aoi Ishii

夏休みには練習から招待大会まで様々な活動を致しました。猛暑の中で招待大会に参加させていただいたり、熱風も吹くような暑さの中で、また、スコールのような土砂降りの雨の中で練習したり、練習試合で車に乗って遠征に行ったり、夏休みでいつもとは違うような活動が多かったですが乗り越えて選手たちは一皮向けて新学期を迎えます。これからも今回のように様々な経験から色々なことを得られるように一緒に頑張っていきたいと思います。



U10 / ジュニア育成責任者 能代谷恵 - Megumi Noshiroya

試合をたくさん経験したことにより、今の自分に出来ること、出来ないことが明らかに分かったと思います。普段の練習でも相手がいる、いないでプレーが左右されるのではなく、自分自身がいつも何を意識しているのか?何を考えてプレーしているのか?とても大切な事です。サッカーは考えるスポーツでもあり、ミスが多いスポーツ、誰にでも失敗はあります。誰かに言われて動くだけの選手にはならず、自分から積極的に行動できる選手になれるよう努力していきましょう。



U9 鈴木健之 - Kenji Suzuki

この夏に行ってきたサッカーや生活の事など振り返りしてみると、また新たな気持ちで新学期を迎えられるではないでしょうか?周りからの言葉で気付くこともあります、自分で考え、自ら発見できるようにしてと何事も自主性が生まれて、どんどん成長できると思います。知らないことは恥ではないし、それを前向きにとらえることができる選手に皆なってほしいです!これからも自分の成長の為に、1日1日を大切にしていこう!



U8・U7 森谷智之 - Tomoyuki Moriya

今年度から再スタートをしたU7,U8カテゴリでは、お盆明けから体験練習ウィークを行い、期間中延べ4名の選手が体験に参加してくれています。現時点で、入会を希望している選手もいますので、新学期からは今よりも1名以上は増えるの活動になると思います。引き続き、選手を募集していますので、サッカーやトレロ스에興味のあるお子さんが身近にいらっしゃいましたら、「練習参加ができますよ」とお誘いください。



フィジカルコーチ 後藤直人 - Naoto Goto

今回合宿や遠征には行けませんが、色々なチームと試合を組むことができました。日々成長していくことができましたか?中学3年生は既に始まった地域交流戦・高円宮杯がこれから始まります。いざ試合になった時には誰もが必死にプレーすると思います。だからこそわたしは試合時間までの個人・チームとしての準備がとても重要だと思っています。毎日100%やり切れるように、みんなで切磋琢磨していきましょう。



ゴールキーパーコーチ 比嘉 駿 - Hayashi Higa

トレロスの皆さん、コロナの影響でこの夏は、とても大変だったと思います。ですが、みんなで走り、強い身体を作り、出来る事をやり続けました。その成果が選手たちの身体にしっかりと表れてきました。GKに関しては、自分の課題を見つけて活動に取り組んで来ました。公式戦や練習試合は、残り少ないですが、一つでも、チームとして、サッカー選手として成長できるようにこれからも今できることを前向きにやっていきましょう!



アカデミーダイレクター 佐藤 由将 - Yoshinobu Sato

今年の夏は猛暑でしたね!皆様体調はいかがでしたか?さて、今年の夏は例年とは変わって、いつも会えるおじちゃんおばあちゃんに会えなかった。旅行に行く予定だったのが行けなかったりやりたいことが、なかなかできない夏休みだったと思います。ただ、私は3月から一貫して考えていること。『今できることの中で、やれることを探し、その中でもチャレンジできることにトライすること』を続けています。皆さんまだまだ日常に戻っては来ません。と私は割り切っています!(笑)でも、とにかく今できることでの新たな進化を9月以降も皆さんで行っていただければと思います!『Let's always be HAPPY!!!』



事務局 森田陽子 - Yoko Morita

汗だく泥まみれでグラウンドを走りボールを蹴り、大声で叫び喜び悔しがり、時にはコーチに怒られたり親や友達とぶつかり合い...まだまだ制限はありますが、サッカーができる喜びが感じられていると思います。普通だと思っていたことは簡単に失われることもあります。日々ベストを尽くすのみです。新学期も頑張りましょう!

